

令和4年度 事業計画・収支予算書

公益財団法人 浜松・浜名湖ツーリズムビューロー



目 次

令和4年度 事業計画

- I 事業の運営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1

- II 事業の概要
 - ◆ 公益目的事業の実施
 - 公1 観光地域づくり・戦略的プロモーション事業・・・・・・・・ P 2
 - 1 観光地域づくり戦略策定・管理事業
 - 2 観光地域づくり推進事業
 - 3 地域の魅力創造事業
 - 4 観光プロモーション事業
 - 5 その他観光振興に関する事業

 - 公2 コンベンションを中心としたMICE支援事業・・・・・・・・ P 9
 - 1 コンベンション誘致事業
 - 2 コンベンション主催者への支援事業
 - 3 コンベンション関連情報の収集・分析事業

 - 公3 観光案内所管理運営・・・・・・・・・・・・・・・・ P 11
 - 1 浜松市観光インフォメーションセンターの管理運営

 - ◆ その他事業の実施
 - 他1 会員サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・ P 12
 - 1 賛助会員への情報提供
 - 2 観光関係優良従業員の表彰
 - 3 情報交換会の開催

令和4年度 収支予算

- 収支予算及び内訳書（正味財産増減計算書ベース）・・・・・・・・ P 13
- 資金調達及び設備投資の見込み・・・・・・・・・・・・・・・・ P 16

令和4年度 事業計画

I 事業の運営方針

一昨年度末以来、新型コロナウイルス感染症が、住民生活や社会経済活動に大きな影響を与えています。この間、ワクチン接種率の向上や新薬の開発等が報じられるなど収束に向けての動き見られる一方で、変異株の出現等により新たな感染拡大の波が発生するなど、依然として見通しが立たない状況が続いています。

令和4年度は、このような状況のなかで生まれた「新しい日常」において、今まで取り組んできたウィズコロナ下での「新しいニーズ」に対する取り組みをさらに深化させてまいります。あわせて、感染拡大の収束とともに訪れる経済活動の活発化や今後の社会状況等の変化に即応した取り組みを推進し、地域の元気をいち早く取り戻すべく、観光を通じた地域の活性化に尽力してまいります。

さて、公益財団法人の事業としては、「公1 観光地域づくり・戦略的プロモーション事業」「公2 コンベンションを中心としたMICE支援事業」「公3 観光案内所管理運営事業」の3本の柱を引き続き推進してまいります。

公1 観光地域づくり・戦略的プロモーション事業については、観光地域づくりのための「8つの基本戦略」に基づき、設定したKPIの達成に向けてそれぞれの取組を推進してまいります。

新たな取り組みとしては、2023年のNHK大河ドラマ「どうする家康」に向け、浜松市家康プロジェクト推進部会の誘客宣伝分科会代表として、観光誘客や観光情報の発信を進めてまいります。広域連携としても、大河ドラマを軸とし、東三河地域や岡崎との連携を進めてまいります。

また静岡県では、令和4年度よりサステナブルツーリズムやガストロノミーツーリズム関連事業が計画されており、当地域としても県内の先進的な地域として連携していく予定です。

新型コロナウイルスによって、打撃を受けた飲食店業界の活性化に向けた取り組みを継続して実施するとともに、健康経営を進める企業を対象とした健康管理と宿泊を組み合わせたウェルネスワーケーションの推進による宿泊需要の拡大を進めていきます。

大河ドラマが放映される2023年は三方ヶ原の戦い400年にあたり、翌年2024年は浜名湖花博20周年を迎えます。当財団としてもこれらを観光の好機ととらえ、積極的な誘客に取り組んでまいります。

公2 コンベンションを中心としたMICE支援事業については、ポストコロナを見据えた、安心・安全なMICE開催支援を念頭に、定着しつつあるハイブリッド型のコンベンション開催や、回復が期待される国際会議誘致の他、比較的早い需要回復が見込まれる各種スポーツ大会、イベント、インセンティブの誘致強化にも取り組みます。また、都市間競争に打ち勝つ魅力ある支援プログラムや、地域の魅力を引き出すユニークベニューの開発にも取り組んでまいります。

公3 観光案内所管理運営事業については、浜松市観光インフォメーションセンターのホスピタリティの質を高めながら、来訪者のニーズに合わせた満足度の高い情報提供につとめ、幅広いお客様に対応してまいります。

Ⅱ 事業の概要

◆ 公益目的事業の実施 (193,162千円)

公1 観光地域づくり・戦略的プロモーション事業 (138,288千円)

浜松市、湖西市及び周辺地域の産業、文化、歴史などの資源を活用し、行政、観光施設、民間団体・企業等との連携を図り、地域のブランド確立を目指して、調査、分析に基づく戦略策定と、戦略に基づく効果的・効率的な情報発信を推進するとともに、観光客の誘致及び受入により交流人口の拡大を図り、観光まちづくりの推進と地域社会の健全な発展を目的とする。

1 観光地域づくり戦略策定・管理事業

(1) 顧客満足度調査、来訪意向調査、旅行消費額調査等の実施

- ①域外からの来訪意向、来訪者満足度、リピーター率、旅行消費額等の独自調査の実施及び分析
 - ・全国観光圏推進協議会の来訪者満足度調査の実施
 - ・外国人の年間宿泊人数調査
 - ・ドコモユーザー5,000人に対するブランド認知率と来訪意向調査

(2) 観光地域づくり戦略計画に基づいた事業の実施、管理

- ①8つの基本戦略に基づいた事業の実施、管理

- ① 効果的な情報発信の基盤整備
- ② 顧客の囲い込み策の構築
- ③ 観光商品の開発と誘客促進
- ④ サービスの品質向上
- ⑤ 広域周遊施策の推進
- ⑥ インバウンド受入環境整備
- ⑦ 観光インフラの整備推進
- ⑧ 地域との協働

(3) 戦略計画の周知・啓発

- ・浜名湖観光圏の戦略会議の定期開催
- ・浜名湖観光圏シンポジウムや各種セミナー開催による戦略計画の周知・啓発
- ・WEB（公式HP・SNS（Instagram、Facebook、twitter・ジェンヌちゃんねる）を通じた各種情報発信

- ・会員企業向けの無料の会員情報紙の発行
- ・会員企業へのメールマガジンの定期配信

2 観光地域づくり推進事業

(1) 浜名湖観光圏整備推進事業の運営管理

- ①7つのワーキンググループの開催
 - ・各事業の詳細の決定、進捗管理
- ②浜名湖観光圏戦略会議の開催
 - ・浜名湖観光圏事業の事業計画の決定、進捗管理
- ③浜名湖観光圏整備推進協議会総会における事業予算の承認
- ④浜名湖観光圏シンポジウム・セミナー等の開催
 - ・地域住民、観光関連事業者等の意識啓発
- ⑤全国観光圏推進協議会への参加
 - ・全国観光圏推進協議会への定期参加
 - ・13観光圏連携事業への参加
(人材育成、顧客満足度調査、ツーリズムEXPO出店等)

(2) 観光地域づくりプラットフォームの確立

- ①各観光協会、観光事業者等との事業等のマッチング、すり合わせの実施
 - ・浜名湖花フェスタ実行委員会への参画
 - ・浜名湖一周サイクリングにおける各観光協会とのおもてなし連携
 - ・浜名湖ガーデンツーリズム推進会議での連携(浜松・浜名湖地域及び掛川市、袋井市、森町含む静岡県西部エリア)
 - ・浜松市家康プロジェクト推進部会誘客宣伝分科会での連携
 - ・浜松・浜名湖農泊推進事業実行委員会(館山寺)への参画
 - ・浜松・三ヶ日みかんの里協議会への参画
 - ・2024年花博20周年に向けた連携の検討
 - ・三遠南信連携として南信州と東三河との相互PRと誘客事業
- ②民間事業者との連携事業
 - ・浜名湖周辺の宿泊施設と聖隷福祉事業団と連携するウェルネスワーケーション事業推進
 - ・地域産業の視察や経営者の思いや独自のマネジメント手法を知るテクニカルビジットの推進
 - ・浜松パワーフード学会、農協との連携による浜松・浜名湖の食のPR

- ・地域事業者とのインバウンド向けコンテンツ造成事業
- ・静岡県文化芸術大学の地域連携演習のプログラム策定
- ・浜松学院大学のイノベータープログラム支援
- ・郵便局物販サービスとの浜松・浜名湖の特産品カタログ作成と販売
- ・ペットツーリズムの推進

3 地域の魅力創造事業

(1) 滞在プログラム造成事業

- ①「海の湖」ブランド体感プログラム開発事業
 - ・浜名湖を中心とした体験型コンテンツの造成
 - ・ワーケーション事業「ロングステイ HAMANAKO」、ウェルネスワーケーションの推進
 - ・産業視察や経営者の経営哲学を知るテクニカルビジットの推進
 - ・「海の湖」ブランド体感プログラムとしてのサステナブルツーリズムの推進
- ②サイクリング推進事業
 - ・受入体制整備（サイクリストの宿・バイシクルピットの認定）
 - ・浜名湖地域のナショナルサイクルルート認定に向けた情報交換
 - ・地域のロコサイクリストの登録の推進
 - ・浜名湖サイクルツーリズム推進会議の開催
 - ・浜名湖サイクルツーリング（ハマイチ）の開催
 - ・サイクリスト向け満足度調査の実施
- ③浜名湖舟運事業
 - ・ヘミングウェイカップ開催に向けた情報発信
 - ・舟運を活用した広域周遊航路事業
 - ・富士川楽座との相互誘客連携
 - ・静岡県と連携した栈橋活用可能性調査事業への協力
- ④ガーデンツーリズム推進事業
 - ・アメイジングガーデン浜名湖の推進（共通入場券、情報発信）
 - ・浜名湖花フェスタを核とした回遊性向上
 - ・花の集印帳の販売
 - ・ネクスコ中日本との連携による共通券付きドライブプランの販売
 - ・インフルエンサーを活用したSNSマーケティング
 - ・女性向けデジタルツールを活用した誘客施策
- ⑤ガストロノミーツーリズム推進事業
 - ・郵便局物販カタログ「浜松・浜名湖よくばり三昧」のPR

- ・浜松パワーフード推進による周遊事業
 - ・浜名湖の市場や野菜の圃場の視察研修ツアーの開催
 - ・静岡県との連携事業の実施
- ⑥ 「浜松・浜名湖ちよい旅ガイド」の企画、催行
- ・体験商品造成に伴う民間事業者との連携
 - ・体験商品の紹介サイトの運営
- ⑦ 教育旅行向けプログラムの企画、造成
- ・修学旅行・研修旅行向け体験、SDGsプログラムの企画、造成、販売

(2) 浜松まつり組織委員会及び同委員会広報宣伝部の管理運営（事務局）

① 浜松まつり組織委員会

本市最大のイベントである浜松まつり組織委員会の事務局として、浜松まつりの運営を行う。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため国や県などが示すガイドラインを遵守するとともに、独自のガイドラインを作成・徹底したうえで、感染動向を注意しつつ実施する。風揚げ会場は有観客を想定していく。夜の統一行動は、感染者発生時の追跡等の把握が困難であることから実施しない。にぎわいイベントについては参加関係者と実施に向けて協議をすすめていく。

② 浜松まつり組織委員会広報宣伝部

有観客を想定しPRポスター作成等の広告宣伝活動について、実施規模等を検討しつつ取り組む。

(3) 地域特産品販路開拓支援事業（事務局）

浜松・浜名湖地域が全国に誇る特産品と観光振興に繋がる商品をまとめたカタログギフトの作成、販売を通じ、特産品の販路拡大と本地域のブランド化を図り、観光誘客を促進するとともに、地域経済の活性化に寄与する。

① 浜松・浜名湖物産振興協議会事務局の運営及び販売

- ・カタログ掲載事業者との契約、商品の受注連絡、発送確認、代金支払い
- ・販売委託先との契約、納品、販売数管理
- ・カタログ、注文ハガキ、PRチラシ、ポスター、HP等の作成 等
- ・浜松市公式オンラインアンテナショップ「はままつ出世マーケット」の運用
- ・浜松市オンライン物産展「はままつ出世市場（仮称）」の開催

4 観光プロモーション事業

(1) デジタルプロモーション事業

- ① 浜松・浜名湖地域の観光情報サイト「浜松だいすきネット」の管理運営
(浜名湖わんこ旅、浜松・浜名湖ちょい旅ガイド、浜名湖観光圏公式HP含む)
- ② アメイジングガーデン・浜名湖公式WEBの管理運営
- ③ 浜名湖1周サイクリング「ハマイチWEB」の管理運営
- ④ 多言語観光情報サイトの管理運営(英、中(繁・簡)、韓、泰、越、伯、仏)
- ⑤ SNS(インスタグラム visit_hamanako、Facebook、twitter)の管理運営及び宣伝広告
- ⑥ YOUTUBE「ジェンヌちゃんねる」を活用したWEBプロモーション

(2) 国内セールスプロモーション事業

- ① インナープロモーション
 - ・ 浜松・浜名湖のスゴイもの50撰ポスター(魚、野菜、祭り、花木)の配布
 - ・ 海の湖教科書(魚、野菜、祭り、花木)の学校施設への無料配布と書店での販売
 - ・ 浜松・浜名湖を知る「ぬり絵ブック」～3匹のわんこと七つの宝玉～の作成と販売
 - ・ 地元女性情報発信チーム「海の湖HAMANAジェンヌ」による情報発信
- ② アウタープロモーション：都市圏(東京、大阪、名古屋等)向け
 - ・ 東京、大阪、名古屋等での観光説明会の開催、旅行会社訪問、各種商談会、旅行展への参加、プロモーションの実施
 - ・ 静岡県、静岡県観光協会、浜松市等との連携事業
 - ・ 富士山静岡空港観光PRブースでの観光案内
- ③ 静岡県大型観光キャンペーン推進協議会事業推進部会西部地域会議
 - ・ 商品の造成と販売促進
 - ・ 浜松・浜名湖教育旅行誘致部会の運営
SDGs、体験、産業観光の素材の開発とPR
 - ・ 中東遠地域会議との連携
- ④ メディアプロモーション事業
 - ・ 雑誌、WEB、TV、ラジオ、新聞等への掲載

(3) 海外インバウンド事業

- ① インバウンド推進事業
 - ・ 情報発信の強化(インバウンド向けHPの整備)

- ・ターゲット国でのプロモーション（台湾、タイ、ベトナム、オーストラリア）
- ・ランドオペレーターを補完する機能の確立
- ・欧米豪・台湾向け 在日外国人の目線を入れた商品造成とWEB記事掲載

② 県内連携事業

- ・富士山静岡空港利用促進協議会との連携
- ・T S J（静岡県DMO）、するが企画観光局、美しい伊豆創造センターとの連携

③ 広域連携事業

- ・三遠南信・伊勢志摩広域観光交流連携協議会との連携
- ・東海地区外国人観光客誘致促進協議会との連携
- ・昇龍道連絡調整会議との連携
- ・昇龍道DMO連携委員会との連携
- ・名古屋市観光コンベンションビューローとの連携

5 その他観光振興に関する事業

各委員会等への参画（順不同）

- ① バイクのふるさと浜松実行委員会
- ② 浜松市文化振興財団理事会
- ③ 浜松国際ピアノコンクール実行委員会
- ④ 浜名湖地域舟運都市構想研究会
- ⑤ 浜名湖アートクラフトフェア実行委員会
- ⑥ 静岡国際オペラコンクール推進委員会
- ⑦ 浜松市花みどり振興財団理事会
- ⑧ 浜松 21 世紀都市交通会議
- ⑨ 静岡県道路交通渋滞対策推進協議会西部地域検討部会
- ⑩ ユネスコ音楽都市はままつ推進事業実行委員会
- ⑪ 浜松・浜名湖地域 食×農プロジェクト推進協議会
- ⑫ 浜松・浜名湖物産振興協議会
- ⑬ 浜松交通圏タクシー準特定地域協議会
- ⑭ 浜松市ユニバーサルデザイン審議会
- ⑮ 富士山静岡空港利用促進協議会
- ⑯ 富士山静岡空港利用促進協議会就航促進・利用拡大委員会
- ⑰ 中部の観光を考える百人委員会
- ⑱ 三遠南信・伊勢志摩広域観光連携協議会
- ⑲ 昇龍道連絡調整会議
- ⑳ 浜松地域の産業観光を推進する会
- ㉑ 出世の街浜松 家康公祭り実行委員会
- ㉒ 浜名湖ミナトリング実行委員会
- ㉓ 浜松吹奏楽大会 2022 実行委員会

- ②④浜松市スマート I C 地区協議会
- ②⑤はままつ響きの創造プロジェクト実行委員会
- ②⑥ビーチ・マリンスポーツ推進協議会
- ②⑦浜名湖キューバヘミングウェイカップ大会役員会
- ②⑧浜名湖キューバヘミングウェイカップ大会実行委員会
- ②⑨湖西市観光振興協議会
- ③⑩浜松市中小企業振興会議
- ③⑪浜名湖地域振興・減災協議会
- ③⑫浜松創造都市推進会議
- ③⑬浜松市デジタルスマートシティ官民連携プラットフォーム運営委員会
- ③⑭静岡県立美術館第三者評価委員会
- ③⑮浜松歴史的風致維持向上委員会
- ③⑯歴史資源を活用した誘客・周遊促進事業推進協議会
- ③⑰第 19 回 WRO JAPAN2022 決勝大会 in 浜松実行委員会
- ③⑱浜松・浜名湖観光地域づくり協議会
- ③⑲浜松商工会議所 観光サービス部会
- ④⑩浜松ホテル旅館協同組合
- ④⑪浜松・三ヶ日農泊推進協議会
- ④⑫美しい邑くんま推進協議会
- ④⑬静岡県サイクルツーリズム協議会
- ④⑭太平洋岸自転車道推進静岡県地区協議会
- ④⑮太平洋岸自転車道「日本風景街道ルート」連絡会
- ④⑯静岡県サイクルスポーツの聖地創造会議
- ④⑰浜名湖サイクルツーリズム災害連携社会実験協議会
- ④⑱海と日本プロジェクト in 浜名湖 実行委員会
- ④⑲浜松市文化財保存活用地域計画策定検討会
- ⑤⑩静岡県大型観光キャンペーン推進協議会
- ⑤⑪駿河湾フェリー事後評価委員会
- ⑤⑫家康プロジェクト推進協議会

公2 コンベンションを中心としたMICE支援事業 (36,944千円)

新型コロナウイルス感染症の影響でコンベンションを中心としたMICE開催は、オンラインを利用した会議やハイブリッド会議に開催形態を変えながら回復傾向にある。

新たな環境の下で、コンベンションのみならず、本地域の強みを生かしたMICEの誘致を推進する。

1 コンベンション誘致事業

(1) 首都圏・名古屋・静岡等への誘致活動

MICE (M:企業等の会議 I:報奨・研修旅行 C:学術会議 E:展示会・見本市、イベント) 主催者・事務局への訪問・問合せ

(2) 浜松市内及び周辺地域の大学、団体等への定期的な訪問活動

学会大会を中心としたMICE主催者になりうる団体、大学、医療施設等への定期的な訪問

(3) コンベンション等運営会社との連携

首都圏・中京圏・関西圏、その他都市圏のPCO、旅行会社への誘致営業、現地サポート及び情報交換

(4) 浜松地域コンベンション誘致対策協議会の運営

MICEに関する調査研究及び企画開発等に取り組み、必要に応じて委員の招集等を行い、誘致支援情報の定期的な発信を行う。

(5) JNTO、JCCB、関係団体が開催する商談会、展示会等への参加

- ①国際MICEエキスポ (IME) やその他MICE商談会への参加
- ②学術会議・BtoB展示会等への出展・参加

(6) 他都市・関係企業との連携活動

- ①中部コンベンション連絡協議会
- ②静岡県コンベンション推進協議会
- ③4都市コンベンションビューロー連携会議 (福井県/鳥取県/長野市)
- ④他都市コンベンションビューローとの連携誘客

(7) MICE誘致支援策の検討

- ・新型コロナウイルス感染症対策(ハイブリッド)助成金制度
- ・中小規模コンベンション (ハイブリッド含む) への支援制度拡充
- ・国際会議誘致拡大の為の助成制度改良の検討
- ・C(コンベンション)に加え、M(ミーティング)、I(インセンティブ)、E(展示会)誘致支援策の検討

(8) 誘致資料の作成と広報

- ・ホームページの機能強化（支援制度・英語版・情報発信等）
- ・MICE業界団体への加入及び機関紙への広報強化
- ・新支援制度の案内作成と広報（チラシ、WEB、デジタル媒体等）

2 コンベンション主催者への支援事業

(1) コンベンション開催支援の実施

- ①コンベンション開催助成金の交付
- ②視察受入・アテンド
- ③コンベンション・イベントの歓迎案内掲示
- ④コンベンションカレンダー・ポスターの掲出
- ⑤コンベンション・イベントへの後援
- ⑥MICEガイド・観光パンフレット類提供
- ⑦土産品販売所の設置及びオンライン物産販促
- ⑧動画や画像を活用した主催者支援
- ⑨その他各種支援

(2) コンベンション支援資料の作成と広報

- ①アフターコンベンション資料(うまいもんマップ)の発展的活用
- ②観光情報（WEB・動画）、オンライン物産販売等バナー添付の推進
- ③新たな支援ツールの開発と広報

(3) その他事業

- ・ユニークベニュー等の調査・研究開発（歴史的建造物、ラグジュアリー、式場、伝統芸能など）
- ・市内MICE施設のデジタル媒体・配信環境整備と広報支援
- ・MICE関連体験プログラム開発

3 コンベンション関連情報の収集・分析事業

(1) コンベンション開催意向調査

- ①浜松市内及び周辺地域の大学、医療施設、各種団体事務局等の主催者を対象に、コンベンションの開催意向及び関係諸団体の全国大会等の開催状況を調査し、誘致・支援に活用する。
- ②JCCB等のMICEデータを活用した効率的な誘致活動の実践。

(2) 国際会議統計への情報提供

国際会議開催実績の集計を静岡県及びJNTOへ情報提供

公3 観光案内所管理運営 (17,400千円)

浜松市より受託している「浜松市観光インフォメーションセンター」において、来訪者に対し、観光、イベント、交通、飲食、宿泊等に関する各種情報を提供するとともに、市民団体(観光・通訳ボランティア)との連携による地域全体でのホスピタリティ溢れる対応により利用者の利便性の向上を図る事業を推進することで、地域社会の健全な発展に貢献することを目的とする。

1 浜松市観光インフォメーションセンターの管理運営

- ・観光、イベント、地域情報等の収集、案内
- ・パンフレット・チラシ等の収集、配置及び配布
- ・観光イベント等の最新情報の収集
- ・利用者にわかりやすい資料の作成、配布
- ・市内各観光案内所への情報提供
- ・パンフレット等の郵送請求への迅速な対応
- ・観光PRのための自主事業の実施
- ・浜松市土産品協会と連携し、特産品・土産品を展示
- ・観光ボランティアコーナーの設置
浜松ボランティアガイドの会及び通訳ボランティア HELP の会と連携
- ・Wi-Fiによる情報提供
- ・接遇研修への参加(ユニバーサルツーリズムへの対応等)
- ・アプリを活用した手荷物預かり
- ・車椅子、ベビーカーの貸し出し

◆ その他事業の実施 (1,350 千円)

他1 会員サービス事業 (1,350 千円)

地域全体で観光・コンベンション等による来訪者へ満足度の高いおもてなしを実施するため、会員間における情報交換・共有を通してのスキルアップを図るとともに、当財団の活動に対する理解を得ることによる、当財団の基盤・組織力の強化を目的として、賛助会員を対象とした各種事業を行う。

1 賛助会員への情報提供

(1) マーケティング調査結果等の観光関連資料の提供

- ・官公庁（観光庁、県、浜松市、湖西市など）、ビューローが実施する各種調査結果の提供。

(2) メールマガジンの配信（月1回）

- ・官公庁、ビューローからの情報提供
- ・会員から情報を募集しての各種情報提供

(3) 会員情報紙の発行（年数回）

- ・会員情報紙「Hamanaakoぶれす」の発行

(4) コンベンション情報の提供

- ・コンベンションカレンダーによる開催情報の提供

2 観光関係優良従業員の表彰

- ・浜松市及び周辺地域の観光産業の振興に著しく功績のある優良な観光関係従業員を表彰する。

3 情報交換会「賛助会員の集い（観光セミナー及び交流会）」の開催

- ・会員を対象とした観光セミナーを開催するとともに、あわせて会員同士の交流、情報交換の場としての交流会を開催する。